

平成 16年3月期

第1四半期業績の概況(連結)

平成 15年 7月 22日

上場会社名

花王株式会社

上場取引所 東

コード番号 4452

本社所在都道府県

(URL http://www.kao.co.jp)

東京都

代表者 代表取締役 社長執行役員 後藤卓也

問合せ先責任者 理事 会計財務部門 統括部長 三田慎一

TEL (03) 3660 - 7080

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 引当金の計上基準等の一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(新規)3社 持分法(新規)1社
- ③ 監査法人による監査は受けておりません。

## 2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

## (1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	212,420	1.7	27,395 △	10.5	28,522 △	9.9	15,167 △	10.2
15年3月期第1四半期	208,844	—	30,610	—	31,642	—	16,889	—
(参考)15年3月期	865,247		114,914		117,487		62,462	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	27.31	26.17
15年3月期第1四半期	28.74	27.59
(参考)15年3月期	108.05	103.69

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	695,504	410,774	59.1	742.17
15年3月期第1四半期	750,425	455,872	60.7	779.19
(参考)15年3月期	720,849	417,030	57.9	744.56

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	3,258	△ 6,021	△ 19,581	56,152
15年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)15年3月期	134,179	△ 77,568	△ 104,186	75,684

(注)前年同四半期の連結キャッシュ・フローは作成しておりません。

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

中間期、通期とも、平成15年4月22日の平成15年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。(添付資料の2ページ参照)  
なお、1株当たり予想当期純利益は、自己株式の取得に伴い、年間期中平均株式数が減少することが予想されるため、補正しております。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	445,000	59,000	31,000	—
通期	895,000	118,000	64,000	116.65

## (参考)平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	330,000	54,000	30,500	—
通期	650,000	103,000	59,000	107.54

(注)1株当たり予想当期純利益の計算は、予想年間期中平均株式数によっております。

※ 上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

## 平成 16 年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

### 経営成績

当第1四半期の連結業績は、海外売上高の円高による換算為替差( 23 億円)の影響や国内市場の低迷及び国内家庭用製品が販売価格の低下の影響を受けましたが、欧米家庭用製品事業でのM & A効果もあり、売上高は前年同期より35 億円増加して2,124 億円(前年同期比+1.7%)となりました。利益については、国内家庭用製品市場において、今春新発売された商品を中心に積極的にマーケティング投資を活発化させたことや、工業用製品の油脂原料価格が上昇したことなどにより、営業利益は対前年同期で32 億円減少して273 億円、経常利益は285 億円(対前年同期 31 億円)、当第1四半期の純利益は151 億円(対前年同期 17 億円)となりました。これらはいずれも当初計画で想定した範囲内で推移しております。

### セグメント別の概況

#### 【家庭用製品事業】

売上高は、前年同期に対して1.3%増(為替の変動の影響を除く実質伸長率+2.4%)の1,557 億円となりました。前年同期に対して国内事業は6 億円の減収となりました。一方、海外事業は円高による換算為替差( 17 億円)の影響がありましたが、欧米でのM & A効果もあり増収となりました。

#### 国内

個人消費は依然低迷しており、店頭販売金額も前年同期を下回る状況が続きました。業態別ではドラッグストアが伸長している一方で、総合スーパー、スーパーマーケットは低迷状態が続いており、コンビニエンスストアやホームセンターはわずかな伸長にとどまっています。こうした中で当社は、事業部門と販売部門が一体となったチェーンごと、エリアごとのマーケティング活動を引き続き積極的に進めましたが、売り上げは前年同期を0.6%下回り、1,178 億円となりました。

パーソナルケア製品では、シャンプー・リンスやヘアカラーのカテゴリーでは市場競争が激化した影響を受けましたが、クレンジングオイルの「ピオレ メイク落としパーフェクトオイル」や日常紫外線を防ぐ基礎化粧品の「ピオレ 弱酸UVカット」、さらに、リンゴ酸と顆粒のパワーで歯の黄ばみを浮かせて落とす歯みがきの「クリアクリーン プラス ホワイトニング」などの新製品は計画を上回る売り上げを達成しました。以上の結果、売上高は、前年同期に対して1.5%増の405 億円となりました。

ハウスホールド製品では、漂白活性成分を配合したことで食べこぼしのシミまでスッキリ白く洗い上げ、除菌も出来る「アタック 漂白剤 in」を今春新発売し、「アタック」ブランドの強化に努めました。また、ダニやハウスダストなどを除去しやすくする清潔スプレー「アレルクリン」は、商品特長が評価され、予想を超える支持を頂きました。一方で、柔軟仕上剤などのカテゴリーでは、市場での販売価格下落の影響もあり、売り上げは減少しました。以上の結果、売上高は、前年同期に対して3.9%減の565 億円となりました。

サニタリーほか製品では、売上高は、前年同期に対して5.0%増の208 億円となりました。サニタリー製品では、生理用ナプキンの「ロリエ」が引き続き好調に推移し、大人用紙おむつの「リリーフ」も、市場の伸びを上回る伸長となりました。一方で、子供用紙おむつでは、「メリーズ」にお腹でも背中でもテープが止められる機能を付加し、おむつ替えのときのストレスが軽減されるように改良しました。ヘルスケア関連製品では、健康機能油の「エコナ」関連製品の売り上げが引き続き順調に伸長し、「エコナ マヨネーズタイプ」も計画通りに推移しました。また、体脂肪が気になる方に適したお茶飲料として厚生労働省より特定保健用食品の表示許可を取得し、5月下旬から販売を開始した「ヘルシア緑茶」は好評を得ております。

#### 海外

アジアでは、中国で「アタック」や「ロリエ」が順調に推移し、アセアンの一部の国で新発売されたスキンケアの「ピオレ プライトホワイト」が売り上げ増加に貢献しました。また、タイの「ロリエ」やインドネシアの「アタック」も好調に推移しましたが、香港と台湾で市場の低迷の影響を受けました。欧米では、

昨年9月に買収したジョン・フリーダ社のブランドが順調に推移したことなどもあり、2ケタの売り上げ伸長となりました。また、2月より米国のシカゴとアトランタにおいて、「エノバ」(エコナクッキングオイル)のテストマーケティングを開始しました。

#### 【化粧品(ソフィーナ)事業】

化粧品市場は、低価格品が伸長し、プレステージ品が停滞する中で、「ソフィーナ」ブランドにおいて、基本ケア品では「ベリーベリー」や「UVカットミルク/クリーム」を、ファンデーションでは「レイシャス」を改良し、商品力を強化しました。また、デパートチャネル専用ブランドの「エスト」は、継続して顧客獲得のためのマーケティング活動と販売活動を実施しました。以上の結果、売上高は、196億円(前年同期比+0.5%)となりました。

#### 【工業用製品事業】

工業用製品の売上高は、前年同期に対して2.6%増(為替の変動の影響を除く実質伸長率+3.8%)の434億円となりました。国内事業は前年同期に対して2.7%の増収となり、海外事業についても、円高による換算為替差(5億円)の影響がありましたが、順調に推移しました。

##### 国内

既存分野の油脂事業や産業資材関連事業では、対象業界の景気低迷の影響を受けましたが、空調機冷凍機油や製紙用嵩高剤などの拡売に注力しました。一方で、新規開発製品であるインクジェットプリンターインク用色材は商品特長が高く評価され、また、ハードディスク用研磨剤も顧客のニーズに合致して売り上げ増加に貢献しました。化成品関連の事業では、トナー・トナーパウダー・情報関連材料が輸出を含め順調に推移しました。以上の結果、売上高は前年同期に対して2.7%増の252億円となりました。

##### 海外

生コンクリート用高性能減水剤が、需要の活発な中国やアセアン諸国で伸長しました。また、昨年マレーシアで設備が強化された油脂アルコール製品については、グローバルに拡売に努め、売り上げを大幅に伸長させました。欧米では、トナー・トナーパウダー事業や香料事業が順調に推移しました。

### 財政状態

総資産は前連結会計年度末に比べ253億円減少して、6,955億円となりました。有価証券が215億円減少したことが主な要因ですが、これは主として税金や配当などの支払及び自己株式の取得(約6百万株)に充てられました。また、株主資本は支払配当及び自己株式の取得が当第1四半期の純利益を上回ったことにより前連結会計年度末に比べ62億円減少し、4,107億円となりました。この結果、株主資本比率は前連結会計年度末の57.9%から59.1%になりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動において税金等調整前当期純利益が288億円、減価償却費が128億円であったものの、法人税等の支払が278億円あったことや、投資活動において有形・無形固定資産の取得による支出が143億円であったこと、さらに財務活動において株主還元と資本効率向上のために引き続き140億円の自己株式を取得したことなどにより、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ195億円減少し、561億円となりました。

### 当期の連結業績の見通し

国内家庭用製品市場におけるデフレ環境など、事業環境は厳しい状況が続いておりますが、当期(平成15年4月1日から平成16年3月31日)の連結業績は、当初(平成15年3月期決算発表時)の計画に対して、当第1四半期連結業績も想定した範囲内の実績であり、当初計画を達成できると見込んでおります。

なお、個別業績予想についても同様であります。

# 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)		増 減 ( 印減 )	前第1四半期末 (平成14年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	256,519	36.9	276,012	38.3	△ 19,493	336,676	44.9
現金及び預金	32,446		36,245		△ 3,798	28,829	
受取手形及び売掛金	95,679		94,939		740	108,828	
有価証券	24,759		46,298		△ 21,539	100,328	
たな卸資産	78,275		70,923		7,351	71,724	
その他	25,357		27,605		△ 2,247	26,965	
固定資産	438,867	63.1	444,702	61.7	△ 5,835	413,574	55.1
有形固定資産	273,834		275,420		△ 1,585	293,146	
無形固定資産	105,629		104,115		1,514	59,091	
その他の資産	59,403		65,167		△ 5,763	61,337	
繰延資産	117	0.0	133	0.0	△ 16	174	0.0
資産合計	695,504	100.0	720,849	100.0	△ 25,344	750,425	100.0
(負債の部)							
流動負債	181,720	26.1	201,880	28.0	△ 20,159	194,521	25.9
支払手形及び買掛金	65,015		60,597		4,418	69,415	
短期借入金	15,258		13,164		2,094	17,463	
未払費用	58,768		61,045		△ 2,277	56,547	
その他	42,678		67,072		△ 24,394	51,095	
固定負債	80,310	11.5	79,370	11.0	940	76,916	10.3
社債及び長期借入金	35,639		35,606		32	35,891	
退職給付引当金	32,097		31,506		590	25,697	
その他	12,574		12,257		317	15,328	
負債合計	262,031	37.6	281,250	39.0	△ 19,219	271,437	36.2
(少数株主持分)							
少数株主持分	22,697	3.3	22,567	3.1	130	23,115	3.1
(資本の部)							
資本金	85,424	12.3	85,424	11.9	-	85,417	11.4
資本剰余金	108,888	15.7	108,888	15.1	-	108,881	14.5
利益剰余金	362,427	52.1	355,805	49.4	6,622	318,905	42.4
その他有価証券評価差額金	2,181	0.3	1,710	0.2	470	2,867	0.4
為替換算調整勘定	△ 29,680	△4.3	△ 30,460	△4.2	779	△ 21,824	△2.9
自己株式	△ 118,467	△17.0	△ 104,338	△14.5	△ 14,128	△ 38,375	△5.1
資本合計	410,774	59.1	417,030	57.9	△ 6,255	455,872	60.7
負債、少数株主持分及び資本合計	695,504	100.0	720,849	100.0	△ 25,344	750,425	100.0

(注) 増減は当第1四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

# 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目 \ 期 別	当第1四半期		前第1四半期		増 減		前連結会計年度	
	(自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)		(自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日)		( 印減 )		(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	金 額	百分比
売 上 高	212,420	100.0	208,844	100.0	3,576		865,247	100.0
売 上 原 価	87,156	41.0	86,639	41.5	516		365,591	42.3
売 上 総 利 益	125,263	59.0	122,204	58.5	3,059		499,655	57.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	97,868	46.1	91,593	43.8	6,275		384,740	44.4
営 業 利 益	27,395	12.9	30,610	14.7	△ 3,215		114,914	13.3
営 業 外 収 益	1,546	0.7	1,616	0.8	△ 70		5,597	0.6
受取利息及び受取配当金	369		398		△ 29		1,400	
持分法による投資利益	225		447		△ 222		1,257	
そ の 他	951		770		180		2,939	
営 業 外 費 用	418	0.2	585	0.3	△ 166		3,025	0.3
支 払 利 息	254		287		△ 32		1,591	
そ の 他	163		298		△ 134		1,433	
経 常 利 益	28,522	13.4	31,642	15.2	△ 3,119		117,487	13.6
特 別 利 益	603	0.3	303	0.1	300		8,993	1.0
特 別 損 失	313	0.1	364	0.2	△ 51		13,908	1.6
税金等調整前当期純利益	28,812	13.6	31,580	15.1	△ 2,767		112,571	13.0
法 人 税 等	13,268	6.3	13,998	6.7	△ 730		47,647	5.5
少数株主利益(減算)	376	0.2	691	0.3	△ 315		2,461	0.3
当 期 純 利 益	15,167	7.1	16,889	8.1	△ 1,721		62,462	7.2

(注) 増減は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

# 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	当第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	28,812	112,571
減価償却費	12,889	58,310
受取利息及び受取配当金	△ 369	△ 1,400
支払利息	254	1,591
売上債権の増減額(増加：)	△ 837	11,868
たな卸資産の増減額(増加：)	△ 6,126	△ 1,309
仕入債務の増減額(減少：)	4,755	△ 8,869
退職給付引当金の増減額(減少：)	522	8,327
その他の	△ 8,930	5,972
小 計	30,971	187,061
利息及び配当金の受取額	411	1,836
利息の支払額	△ 238	△ 1,563
法人税等の支払額	△ 27,885	△ 53,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,258	134,179
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△ 7	△ 10,964
有価証券・投資有価証券の償還及び売却による収入	7,836	37,930
有形固定資産の取得による支出	△ 9,443	△ 43,319
有形固定資産の売却による収入	1,083	1,116
無形固定資産の取得による支出	△ 4,940	△ 46,185
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	-	△ 13,509
長期貸付による支出	△ 191	△ 966
その他の	△ 358	△ 1,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,021	△ 77,568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の増減額(減少：)	1,799	△ 4,225
社債の償還による支出	-	△ 2,575
自己株式の取得による支出	△ 14,042	△ 80,320
配当金の支払額	△ 7,291	△ 16,341
少数株主への配当金の支払額	△ 221	△ 723
その他の	173	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,581	△ 104,186
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	△ 2,656
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	△ 22,227	△ 50,232
現金及び現金同等物期首残高	75,684	124,921
新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	2,695	995
現金及び現金同等物の期末残高	56,152	75,684

(注) 前年同四半期の連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

## 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	家庭用 製品事業	化粧品 (ソフィーナ) 事業	工業用 製品事業	計	消 去 又 全 社	連 結
. 売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	155,779	19,652	36,988	212,420	-	212,420
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	6,425	6,425	( 6,425)	-
計	155,779	19,652	43,413	218,845	( 6,425)	212,420
. 営業利益	19,659	2,691	4,892	27,242	152	27,395
営業利益率(%)	12.6	13.7	11.3	12.4	-	12.9

前第1四半期（自平成14年4月1日 至平成14年6月30日）

（単位：百万円）

	家庭用 製品事業	化粧品 (ソフィーナ) 事業	工業用 製品事業	計	消 去 又 全 社	連 結
. 売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	153,784	19,556	35,503	208,844	-	208,844
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	6,809	6,809	( 6,809)	-
計	153,784	19,556	42,312	215,653	( 6,809)	208,844
. 営業利益	22,044	2,619	5,814	30,479	131	30,610
営業利益率(%)	14.3	13.4	13.7	14.1	-	14.7

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	家庭用 製品事業	化粧品 (ソフィーナ) 事業	工業用 製品事業	計	消 去 又 全 社	連 結
. 売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	646,413	75,832	143,001	865,247	-	865,247
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	27,934	27,934	( 27,934)	-
計	646,413	75,832	170,935	893,181	( 27,934)	865,247
. 営業利益	90,351	5,274	18,203	113,829	1,085	114,914
営業利益率(%)	14.0	7.0	10.6	12.7	-	13.3

## 販売実績

(単位：百万円)

事業区分	当第1四半期	前第1四半期	増減率	前連結会計年度
	(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	(自平成14年4月1日 至平成14年6月30日)		(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
家庭用製品			%	
パーソナルケア製品	40,523	39,922	+1.5	165,583
ハウスホールド製品	56,508	58,793	△3.9	248,978
サニタリーほか製品	20,852	19,856	+5.0	86,298
日本計	117,885	118,572	△0.6	500,860
アジア	15,077	16,141	△6.6	64,172
欧米	24,313	20,437	+19.0	87,531
内部売上消去等	1,497	1,367	-	6,150
計	155,779	153,784	+1.3	646,413
化粧品(ソフィーナ)	19,652	19,556	+0.5	75,832
工業用製品				
日本	25,247	24,584	+2.7	101,909
アジア	9,836	9,108	+8.0	38,385
欧米	13,754	13,201	+4.2	51,296
内部売上消去等	5,424	4,581	-	20,656
計	43,413	42,312	+2.6	170,935
合計	218,845	215,653	+1.5	893,181
消去	6,425	6,809	-	27,934
連結売上高	212,420	208,844	+1.7	865,247